

西脇病院フェスタ「がん検診に行こう」は、7月21日（土）10～14時に開催しました。幸い、天候にも恵まれ（暑かったですが——）、約400人の方にお立ち寄りいただきました。

恒例の「乳がん検診に行こう」を、今回から「がん検診に行こう」としました。2人1人ががんに罹り、3人に1人ががんで亡くなるこの時代に、さらにがんの早期発見、早期治療が大事であるからです。日本はそもそも乳がんも含めてがん検診の受診率が非常にひくく（欧米の約1/3）、特に兵庫県は5大がん検診（胃、大腸、肺、子宮頸部、乳房）のどれをとっても全国平均に満たず、いずれも全国でワースト10に入ります。残念なことです。こうした背景から、当院が国指定のがん診療連携拠点病院であることを踏まえて、今年から「がん検診に行こう」とさせていただきます。また、11月24日（土）の市民公開講座では、対がん協会会長の垣添忠生先生が「がん予防とがんサバイバーシップ」についてご講演下さる予定です。これを記念して、今後、乳がんのみではなく、がん全般の検診も含めた予防について皆さんとともに学んでいけたらと思っております。

毎年恒例の乳房触診モデル体験、がん検診についての掲示、そして西脇市も含めて近隣のがん検診についての各自治体のパンフレットをお持ち帰りいただけるようにしました。

西脇市健康課の皆さんや神戸新聞の取材も入り、また夏休みのこととて、女子高校生の体験学習の皆さんも、熱心に見てくださいました（特に黒豆とこんにやくを用いた、乳房腫瘍触診体験の掲示に見入って下さってました）。バザーも例年通りさせていただきます、多くのご協力を賜りました。秋の歩こう会や市民公開講座の開催に使わせていただきます。有難うございました。今年は、播州織の手作り雑貨（手帳カバーや巾着等）が出品されました。ご協力くださった世話人さんやご指導くださった方々、有難うございました。

今後の予定ですが、

1) 歩こう会～10月（ピンクリボン月間です）の最終日曜日の午前に、西脇市多可郡医師会、西脇市等の協力をいただいて、一般方向けに、がんのリスク軽減のための食事や運動習慣について、栄養士、理学療法士、医師、そして医師会会長のみなさんからお話しをいただいています。今年4回目になり、重春小学校で10月28日に開催予定です。

2) にしわき乳がん市民公開講座～11月の最終土曜日の午後に、がん診療の第一人者をお招きしております。第1回には、当時大阪大学形成外科学教授矢野健二先生と昭和大学ブ

レストセンターの遺伝カウンセラー四元淳子先生に来ていただきました。今年は、第 6 回目となり、日本対がん協会会長垣添忠生先生が来て下さる予定です。11月24日（土）午後で、場所は西脇市マナビータプラザです。

3) このほか、加東市のイベント（10月27日（土））や、西脇市健康課主催のイベント等でも乳がんやがん検診についてお話しさせていただく予定です。

ご都合が合えば、是非お立ち寄りください。